

埼玉労山

埼玉県勤労者山岳連盟機関紙

発行・武笠真次

〒336-0011さいたま市浦和区高砂 4-1-5 ふじビル2階 編集:澤藤俊昭

TEL・FAX 048-838-0640

http://www.tozans.justhpb.jp/

目次

- 1 p) 東日本女性登山交流集会 報告
- 2 p) " 交流登山(禿岳、神室山)
- 3 p) 登山学校・第4回、第5回講座
- 4 p) 「地図の読み方」「岩登り入門」
- 5 p) 救助隊 レスキュー講座報告
- 6 p) 救助隊役員会、活動日誌、他
- 7 p) 理事会報告
- 8 p) " 、編集後記



第12回 東日本女性登山交流集会

「つなげよう 仲間と希望の輪！さくらんぼ集会」

期日 10月13日(土)～14日(日) 一泊二日

会場 赤倉温泉「あべ旅館」 山形県最上町

主催 日本勤労者山岳連盟女性委員会 主管 山形県勤労者山岳連盟

参加者総数 205名

(内容)

10/13(土) 講演会&交流会

『病気と怪我の経験例から学ぶ安全登山』

講師 登山医学会理事 野口いづみ氏

他 神室連峰の自然を守る会 高桑順一氏

保健学博士 石田良恵先生

10/14(日) 神室連峰、禿岳、他 交流登山

何と 会場には200名を超える参加者が！
皆さんの熱気とパワーを感じた集会でした。



藤元女性委員長の挨拶



講演する野口先生



石田先生の熱気ある山筋指導



埼玉県連の参加者紹介で



仮説住宅から参加した会員も



皆で花笠音頭の盆踊り！



埼玉県連の仲間たち

13時に開会し、池田敏美さんのヴァイオリンコンサートの妙なる調べで始まりました。その後山形県連の実行委員長の「ようこそ山形へ、この度の集会が皆さんの思い出の会になりますよう」との挨拶があり、藤元労山女性委員長の挨拶、最

初めに乗った陸羽東線の赤倉温泉駅を降りると、迎えるバスで会場の阿部旅館へ。人数が多いので3軒の旅館に分宿するそうです。既に会場は地元物産や山道具の出店で賑わっていました。

100名の参加者が東北に集うと聞いていましたが、何と200名超の参加者と聞いてびっくりしました。



東日本大震災の復興の願いを込め、「つなげよう 仲間と希望の輪！さくらんぼ集会」と題して、山形・最上町に200名を超える仲間が集い、学び、そして互いに語り合い、楽しい交流会と紅葉の神室山登山を楽しんで来ました。埼玉県連からは20名の参加で、女性委員会を中心に運営スタッフとしても陰から協力する事が出来たと思います。

上町長や最上観光協会会長の歓迎の挨拶があり、講演に入りました。先ず鶴見大学准教授・日本登山医学会理事の野口いづみ氏が『病気と怪我の経験例から学ぶ安全登山』と題して実例に基づいた対処法などを、分り易く説明して下さいました。山での突然死は平地のそれより2.5倍だとか。事実、私も山スキー中に目の前で頑健な方が心臓発作で亡くなるという経験もあり、今は持病がありませんが、高齢になっているので他人事ではないと思いました。

次に「神室山系の自然を守る会」の高桑順一氏の熱意のこもったお話がありました。休憩を挟み、石田良恵氏の「山筋ゴーゴー体操」を教わりました。広い会場ですが、隣の人とぶつからないようにするのが大変です。

その後立食パーティー、交流会となり、他の会の方ともお話が出来、特に私達の会はお揃いの

20年記念の赤シャツを着ていたもので、Tシャツをほめられました。東北の会員の花笠音頭や盆踊りで会場は一気に盛り上がり、各会が唄を披露したり紹介され、夜は更けて行きました。

こんなに大勢が最上町に集い、地元の方の協力があつてこそですが、役員の方達の準備のご苦労は大変なものだったと思います。私も皆さんからパワーを貰って明日の神室山の登山も頑張ろうと思いました。

(新座山の会 加々良 敏枝)

第12回東日本女性登山交流集会

① 交流登山 禿岳(かむろだけ)

1261m

「コースタイム」

あべ旅館6:30⇨花立登山口7:30⇨禿岳頂上9:40⇨10:00⇨花立登山口11:35⇨あべ旅館12:40



禿岳山頂で

2日目の交流登山は神室連峰の禿岳(通称ハゲカムロ)へ参加者は一番多い86名の参加です。

あべ旅館からバスに分乗して花立登山口へ向かいます。グループ毎に分かれ、埼玉県連は「北本山の会」「蕨山の会」、そして福島県の「相馬山歩会」の10名で出発です。

長い列が続きます。3合目辺りからブナ林の滑りやすい急斜面を登ります。多勢なので賑やかで、ゆっくり紅葉を楽しみながら登りますが、途中の尾根から見る景色はスイスのアルプスのようです。

9合目の不動明王の石祠をすぎると一息で禿岳頂上です。山頂からの展望は見事で、澄み渡った青空に神室連峰や鳥海山、

明日登る予定の栗駒山も眺望でき、紅葉も素晴らしい。

下山は登った時と同じ道を辿りますが、途中で登って来る何人かのグループに会いますが、地元の方たちにとって、禿岳は紅葉刈りの絶好の登山コースのようです。

バスの中では石巻、大槌町の方の話を伺いました。「すべて津波で流され、つらい日々が続いていましたが、登山用具のザックや何もかも差し入れていただき、参加する事ができました。労山の会員で本当に良かったと思ひ、また山に行こうという気持ちが出て来ました。」と・・・。

私たちは陰ながらしか応援できませんが、被災地の復興は遅時として進まない現状にいらだちを感じつつも、山形で女性登山交流集会に参加し、東北の労山会員の方々と交流できたのは良かったと思います。

北本山の会 諏訪光子



＊東日本女性登山交流集会に参加した埼玉の参加者の中には、集会の前日や終えてからそれぞれに、岩手の姫神山栗駒山、北蔵王縦走や仙台・山形神室山に登った強者も！まさに女性パワー頼みです。

第12回東日本女性登山交流集会

② 交流登山 神室山

1365m

「コースタイム」

赤倉温泉宿発4:00(バス)⇨根ノ先口5:30⇨40⇨小又山分岐9:15⇨神室山9:35⇨10:10(昼食)⇨小又山分岐10:25⇨下山13:00



神室山山頂にて

神室山、槍ヶ先、禿岳、山刈伐峠の4コースに別れての登山です。我々は神室山(1365M 8時間)に参加しました。

朝4時まだ暗い中、バスの迎えで出発。長い林道の奥、根ノ先口登山口から約70人が各グループに分かれて登ります。

白川上流の十里長峰を登りますが、最近開発されたコースだそうで、あまり踏まれていないせいかブナの間を歩く道は絨毯のようにふかふかです。

高度があがるにつれ紅葉が鮮やかになり、樹林を抜けると神室連峰が見え、山頂は展望が良く、素晴らしい景色を楽しみました。



ブナ林の尾根道で

下山は同じ道をもどりましたが、やせ尾根がいくつか有り油断できず、大勢の登山に地元のサポートの方々も事故にそなえ万全の準備をして下さっているようでした。登山後は、宿で温泉に入れてもらい、駅まで送ってもらい、最上町のみなさんに心から感謝です。

新座山の会 K.I



だまし神室山に続く神室連峰



山頂も近くに



神室山山頂にて



登った尾根を下山





第17期登山学校

第4回講座

「地図の見方」

第5回講座

「初級岩登り」

机上 9月1日

10月13日

(カルタスホール)

実技 9月2日

中央沿線・菊花山

10月14日

高麗・日和田山

第4回講座

「地図の読み方」を受講して

受講者 高荷一良 記

机上講習前は、正直、地形図がどれほど役立つものか全く理解しておりませんでした。

何しろ学生時代の地理の授業、退屈で早く終わることばかりを考えていたくらいでしたから。尾出講師、八木原講師から説明を受けても、懐かしい学生時代のさんざんな社会の成績を思い出すばかりでした。

それが、実際、赤と青鉛筆を駆使して一万二千五百分の一の地形図に尾根と谷を書き込んでいくと、「おおっ！」と叫び出すにはいられなくなるような感覚が湧き上がりました。

「赤色が尾根、青色が谷、ここがこうなっていくとここはこうかな。」独り言を重ねるたび



線の確認やコンパスの使い方など、車窓に広がる風景には目もくれず、ひたすら地図に没頭していきます。それでも『あれっ』と首をかしげる自分があります。『忘れてたわけではないけれど』



記憶の容量が減ってきているのかも知れません。

それはさておき、生憎の空模様というのか絶好の登山日和というのかはわかりませんが、合羽の登場を願う日となりました。雨の対策としてビニールケースも必要です。事前に水谷講師坂元講師よりレクチャーを受けていた私たちチームの面々は、誰一人怠りありません。流石です。濡れた舗道をチームごとに出発です。

登山口はここが入り口かと思うほど草木に蔽われていました。まさしく掻き分けて中に入る感じでした。

等高線を見ると最初は緩やか、途中から坂が急になっていきます。雨露を払いのけながらイメーヂを膨らませていきます。次に会う坂には何があるのだろうかどんな草花が待ち受けているだろうか、そう考えるだけでワクワク



ク感に満ちていきます。そんな時、水谷講師の冷静な指摘が飛んできます。「谷がどうなっているか」「尾根はどう続くか」「傾斜はどうなっているか」地図の見方を自分の味方にする瞬間でもあります。



「地図の読み方」を受講して

受講者 瀧節子 記

【一日目】9月1日(土)

机上講習

地形図を読み解くのは、学生のとき以来でした。登山のガイドブックの地図には、断面図も時間もすべて記載してあり、「地図は無理」と思っていました。

稜線を赤、谷線を青でなぞり、より高いところ、より深いところを色濃くしてみる、それだけで、地形が浮き上がって見えてきました。自分だけの鳥瞰図を眺めている気分させる作業となりました。

断面図の作業は、標高と距離を地図から読み取り、プロットするだけで精一杯。ガイドブックに記載されている平均的な歩行時間には、高低差と距離が加味されていることを改めて実感。地図の【北】と【磁北線】の違いも初めて知りました。

【二日目】9月2日(日)

実技講習

9時、中央線猿橋駅集合。明け方から雨。家を出る時もやみそうになく、中央線に乗っても、雨の強さを確認するために車窓を見て猿橋まできました。

現地到着、雨具着用。周囲の山々と、モノレールの跡地を確認。準備体操、本日の目標は、10箇所のポイントでの標高・時間の確認、次のポイントまでのコンパスを振る、地形を確認すること。どこまでできるかなあと思いつきながら出発しました。

雨は気にならない程度でしたが、最初のポイントの登山口だと思つて墓地入り口へ、前の班も同様にユーターン。

登山口付近は、背丈ほどある藪が続く登山道でした。ポイントでは、標高・時間確認、周辺の地形確認。雨は降ったりやんだりでしたが、樹林帯だったので、気になるほどではありませんでした。

神楽山の山頂では、周辺の山を見渡すほど開けていません、アンテナがあることは確認できました。御前岩下部にて昼食、雨も止んで、涼しい風がとおるだけで快適に感じました。

その後も、ポイントの確認は続きましたが、周辺の地形を地形図と確認しながら行動することとはできませんでした。電波反射板のポイントは、通り過ぎてしまい、道迷いを想像させました。無辺寺までの下りは、ロープを準備していただき、無事下山することができました。

運営委員の皆様、今回もあたたかく見守っていただきありがとうございます。

第5回講座

「岩登り入門」講座を受講して

受講者 山本裕子 記

【机上講習】

机上講習前、私は足元が不安定な高い場所が苦手なため実技講習を欠席しようと思っていました。

軽部先生から岩登りに使用する用具や岩場での歩き方・登り方などの説明がありました。そして、死亡事故の話も聞き、岩登り・岩場での危険性を知り、怖くなりました。しかし、それよりも軽部先生の岩登りができるようにになると登れる山の幅が広がることや、危険予測ができるようになった技術で危険を回避できるようなことを聞き、『岩登りをやってみよう』という気持ちになりました。

午後からはロープワークです。第三回『山での救急法』講座でロープの結び方をやったのですが、記憶力の低下なのか思い出せず、もう一度覚え直します。簡易ハーネスの作り方、シートベルト、エイトノットなど様々な結び方を習い、明日の実技講習に備えます。



【実技講習】

集合場所は西武池袋線高麗駅。私は岩登りに一人で向かうのは心細く、同期生の方と現地まで一緒にさせてもらいました。

現地に到着。全員で、駅前広場でストレッチをして出発です。駅から三十分かけて日和田山クライミンググレンデを目指しました。

民家の脇に入り、樹林帯を二十分程登ると目の前には高さ二十mの男岩と高さ十mの女岩が見えてきました。

岩の高さと迫力に圧倒され、弱気になる私。同じ班の方に『大丈夫、大丈夫。』と励まされながら準備開始です。

ヘルメットをかぶり、スリングで前日に習った簡易ハーネスを作ろうとしたのですが、緊張で思い出せず。

みんなで教えあいながらなんとか準備完了。簡易ハーネスを締めた瞬間、『もうここまで来たらやるしかない』と気持ちまで引き締まりました。まず、初めに女岩から。先生方が岩の下部・中間支点・上部にいてくださり、安全を確保。班ごとに一人ずつ岩にセッ

トされたフィックスロープにロープスリングを結びます。登りは伊藤先生にクレムヘイストノットの結び方を確認して

もらい、岩登り開始。先生から『三点支持。岩に張りつかないように』と指導を受けながら、上を目指しました。

下りは徳重先生にムンターヒッチの結び方を確認してもらい、懸垂下降を行います。

ロープの結び方と右手でロープをさばきながら下ることに自信が持てない人は、仮のロープで何回か練習をしてから懸垂下降を行いました。

ロープの結び方と右手でロープをさばきながら下ることに自信が持てない人は、仮のロープで何回か練習をしてから懸垂下降を行いました。



次に男岩と女岩の手前にある小さな岩に移動。軽部先生から岩の登り方を教わり、班ごとにハーネスを着けて開始です。小松先生・坂元先生にエイト結びを教

えてもらい、一人ずつ登ります。途中、足場が見えない所があり先生方・同期生の方々に足を置く位置などを教えてもらいながら登りました。

懸垂下降も女岩で教えてもらったことを意識しながら下ることができ、岩登りに少し自信が持て、楽しさができました。

先生方がしっかりとロープを引っ張って支えてくれるため、安心して午前中の岩登りができました。午後からは日和田山の中

では一番高い男岩に挑戦です。足のサイズより小さいクライミングシューズを履くと力が入るということを先生から教わり、普段より小さいシューズを履きます。

ハーネスを着け、準備ができた人から開始です。午後は午前と違い高い岩になります。緊張感がありました。

みなさん、午前中に習ったことを思い出しながら登ります。先生方も下から登り方・足を置く位置を指導してくるため心強かったです。

私もみなさんみたいに登れたらと思い、自信はなかったですが挑戦することにしました。登る途中で手と足が疲労しましたが、同期生の方々の『ガンバ、ガンバ。』という励ましの声でなんとか上まで登ることができました。

下りは下を見てしまい、怖くなって懸垂下降ができませんでしたが、見かねた小松先生が登ってきてくれ、なんとか岩を下ることができました。

自分が習ったことができない悔しさに涙が出ました。そして、小松先生が王子様のように見えた瞬間でした。

私は『怖くてもう岩登りはやりたくない』と思っていたのですが、先生方の『もう一度挑戦してみよう』という言葉に背中を押され、再度挑戦することにしました。先生方・同期生の方々に見守られ、励まされながら上まではたどり着くことができました。

しかし、問題は下りです。一回目のことがあり、なかなか懸垂下降の姿勢がとれません。またダメか…下りられないかも…と弱気になっていたところ、坂元先生が登ってきてくれ懸垂下降の姿勢を教わり、無事に下ることができました。坂元先生のたくましさに惚れました。

私は再度挑戦しなかったらもう二度と岩登りはやらないと思っただけです。再度挑戦することで岩登りの楽しさと、岩がある山でも挑戦しようと思え

ました。今回、岩登り講座を無事に終えることができたのも先生方・同期生のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今回の講座も楽しみにしています。

ました。今回、岩登り講座を無事に終えることができたのも先生方・同期生のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今回の講座も楽しみにしています。

ました。今回、岩登り講座を無事に終えることができたのも先生方・同期生のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今回の講座も楽しみにしています。

ました。今回、岩登り講座を無事に終えることができたのも先生方・同期生のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今回の講座も楽しみにしています。

ました。今回、岩登り講座を無事に終えることができたのも先生方・同期生のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今回の講座も楽しみにしています。



埼玉県連盟救助隊 「セルフレスキュー 机上・実技講習会」 報告

「登山道から転滑落したらあなたは、又、あなたのパーティは何ができますか？」

◎机上講習

日時：10月20日(土) 13:00～16:00

場所：高鼻コミュニティセンター

参加者：20名

千葉(飯能労山) 近藤(新座山の会) 雁金、清水(所沢 HC)

浦川、富田、八木原、中道、磯野、佐藤(三郷山の会)

廣岡(ビスターリ) 11名

救助隊員：徳重(隊長)、長谷川、尾手、小島、青島、谷脇、
水谷、武笠、若木 9名

＜講習内容＞

ハイキングパーティが登山道から転滑落した場合の想定でのセルフレスキュー、ロープワーク、簡易ハーネス、8の字結び、クレイムハイスストノット、プルージック、ムンターヒッチ、クローブヒッチ、システムのデモ、背負い搬送のデモ、

◎実技講習

日時：10月21日(日) 9:30～15:00

集合：西武秩父線 高麗駅前 午前9:00

場所：日和田山

参加者：20名

千葉(飯能労山) 近藤(新座山の会) 雁金、清水(所沢 HC)

浦川、富田、八木原、磯野、佐藤(三郷山の会)

廣岡(ビスターリ) 10名

救助隊員：徳重(隊長)、柴山(副隊長) 長谷川、尾手、
青島、谷脇、水谷、武笠、久保、安田 10名

＜講習内容＞

机上での講習をふまえての実際でのセルフレスキューを体験する。

実技講習 報告

日和田山東屋付近にて簡易ハーネス装着、ヒューマンチェーンにての搬送、いろいろな背負い搬送の形で行った。

その後移動して、日和田山登山道付近にて5名ずつのパーティ2班に分かれて、実際に登山道から転倒滑落して右足を負傷した人を登山道まで引き上げる作業を行った。

スリング・ロープを使用して支点工作、システム作り、懸垂下降(ムンターヒッチにて)で負傷者の場所まで降りて行って負傷者の状態確認、プルージック又はクレイムハイスストノットにて上部に登りかえして負傷者の状態を報告、再度懸垂下降にて負傷者の場所に行き負傷者に簡易ハーネス装着、負傷者の介添えをしながら上部の3名にて「8」で引き上げる。

救助隊員はパーティメンバーのサポート、助言、指導を行った。パーティ一人一人が各ポジションを全部経験した。

(参加者の言葉)

ひと通りの事を全部体験して大変良かった。

救助隊 尾手 記



救助隊 第5回役員会報告

日時 2012年11月5日（月）

19:30～21:00

場所 浦和パルコ 9階

出席者…（7名）

徳重、尾手、小島、柴山
谷脇、長谷川、水谷

議題

1、「セルフレスキュー講習会」

総括について（尾手）

***机上講習会**

期日 10月20日（土）

場所 高鼻コミセン

***実技講習会**

期日 10月21日（日）

場所…日和田山

（報告書 別紙）

2、岩場搬出学習会 報告

***机上学習会**（長谷川）

期日 10月22（月）

場所 浦和パルコ 10階

時間 19:30～21:00

出席者 徳重、柴山、長谷川、

尾手、水谷、小島、

久保、青島、谷脇

***岩稜上の搜索学習・実技訓練
の内容の再確認**（徳重）

日時…11月11日（日）

場所…西上州 マムシ岳

集合…下仁田「道の駅」

8:00～現地へ移動

（訓練内容）

支点工作、懸垂下降30m、

搜索、登り返し、引き上げ、

引き下ろし

*11月8日迄に参加者、不参加
者の集約

11月9日に中止の判断有無の
連絡（天気が雨の場合）

徳重↓事務局↓参加者

3、雪上搬出技術学習会（徳重）

***机上学習会**

期日 12月3日（月）

場所 浦和パルコ 10階

時間 19:30～21:00

***実技講習会**

期日 12月8日（土）9日（日）

場所 富士山

（訓練内容）

滑落、確保、アイゼン歩行

詳細は後日

4、新年会

日時…2013年1月22日（火）

場所…未定

5、関東ブロック救助隊深雪搬

出訓練について

日時…2013年2月23～24日

主管…東京都連盟

場所等は未定

次回役員会は
2013年2月4日（月）

浦和パルコ9Fです。

事務局



24年10月～25年2月の県連活動

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 10/ 3 | 三役会議 |
| 10/13.14 | 登山学校「岩登り初級講座」日和田 |
| 10/13～14 | 東日本女性登山交流集会（山形） |
| 10/20 | セルフレスキュー机上講習会 |
| 10/21 | 〃 実技講習会（日和田山） |
| 10/22 | 岩場搬出技術机上学習会 |
| 10/28 | 南部ブロック赤城交流バスハイク |
| 10/27～28 | 関東自然保護交流集会 千葉 |
| 10/31 | 第8回理事会 |
| 11/ 3. 4 | 登山学校「天気の見方講座」赤城山 |
| 11/ 5 | 救助隊第5回役員会 |
| 11/ 7 | 三役会議 |
| 11/11 | 救助隊岩搬出訓練（雨天中止） |
| 11/18 | 西部ブロック交流ハイク（高麗） |
| 11/17～18 | 全国登山者自然保護集会（大阪） |
| 11/18 | 安全登山講演会 |
| 11/25 | 岩ネット（日和田山） |
| 11/28 | 第9回理事会 |
| 12/ 1～2 | 登山学校「総合登山講座」
西上州・鉾柄山～荒船山 |
| 12/ 3 | 救助隊雪上搬出技術学習会 |
| 12/ 5 | 三役会議 |
| 12/ 8 | 救助隊雪上搬出技術訓練（富士山） |
| 12/21 | 第10回理事会 |
| 12/24 | 岩ネット |
| (25年) | |
| 1/ 9 | 三役会議 |
| 1/19.20 | 登山学校「雪山入門講座」那須岳 |
| 1/17 | 西部ブロック会議、南部（1/18） |
| 1/21 | 女性委員会 |
| 1/22 | 救助隊新年会 |
| 1/27 | 遭難防止・安全教育担当者会議
第2回評議会 |
| 1/30 | 第11回理事会・ハイキング委員会 |
| 2/ 2 | 登山学校閉校式 |
| 2/24 | 南西部玉原スノーシュー交流ハイク |
| 2/16～17 | 全国総会 |
| 2/17 | 地図読み（初級）実技講座 |

第15回遭難防止・安全教育担当者会議開催のお知らせ

遭難防止・安全教育担当者の皆様には日頃の県連盟の諸活動へのご協力に感謝申し上げます。下記のとおり遭難防止・安全教育担当者会議を開催いたします。

記

日時：1月27日（日）午前9時 受付 午前9時30分 開会

場 所：高鼻コミュニティセンター

議題

- 1、ヒヤリ・ハット事例の検討
- 2、労山安全サポートシステムについて
- 3、会で経験した事故事例について
- 4、その他

第2回評議会開催のお知らせ

寒中お見舞い申し上げます。

下記のとおり評議会を開催いたします。各 加盟団体の評議員の皆様は万障繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願いいたします。

なお、やむをえず欠席される場合は、代理の方にご出席いただくようご配慮お願い致します。

記

日時：1月27日（日）午後1時30分開会 （午後1時～受付）

場所：高鼻コミュニティセンター

さいたま市大宮区高鼻町 2-292-1 TEL048-644-3360

・東武野田線 北大宮、大宮公園駅からそれぞれ徒歩 10 分

・J R大宮駅東口より徒歩 20 分

議題

- 1、2012 年度県連活動報告・専門委員会活動報告
- 2、2013 年度県連活動方針（案）・専門委員会活動方針（案）
- 3、総会代議員定数の確認
- 4、全国連盟総会への要望（個人会員制度など）
- 5、その他 報告事項

<問い合わせ>

埼玉県勤労者山岳連盟事務局 木村哲也

FAX：048-554-3429 E-mail：thtu2002@bb.knet.ne.jp

第7回理事会報告

第7回理事会が9月26日(水)さいたま市民活動サポートセンターで13名の出席で行われました。

*全国連盟活動

- ・9/25 新特別基金運営委員会11件審査、認定…アルパインNPOさいたま 男性(64才)2/4 三つ峠山・四十八滝沢大滝下部水瀑アイスクライミング 転滑落、左アキレス腱断裂10日入院、8日通院
- ・上福岡やまなみ EC…北本自然観察公園第四腰骨圧迫骨折。給付申請で添付計画書が提出日と受理日が明示されていない場合が多い。各会での徹底をお願いしたい。

- ・9/1 全国個人会員制スタート「個人会員制度規定」「安全サポートシステム」の基本形、
- 「個人会員遭難事故対策補償制度」の概要と規定も完了
- ・個人会員制度HP整備に加えて、ポスター、パンフレットのデザイン、イラストなど作成も完了。入会手続きリーフレット作りも進んだ。

*県連全体活動

- 【事務局】
- ・労山カレンダー注文 250部
- ・加盟団体調査票 11/末
- ・関東ブロック自然交流集会 10/27・28 (主管:千葉県連)
- 【財政】
- ・連盟費…未納3団体(8/29現)
- 【機関紙】機関紙181号発行
- 発行前確認…三役 理事会の

議事録は必ず掲載する。

【HP】各委員会活動掲載

- ・各委員会担当者から月一回は必ず掲載について連絡を。予定が無くともメールはかならず送付。

【女性】9/26 女性委員会3名

- ・東日本女性登山交流集会参加状況報告…現在 19名
- 【ハイキング】

- ・全国HC学校 9/22～23 浦和山の会から1名参加。
- ・地図読み実践山行 2/17.3/3 講師…平塚晶人 予定、会費…2千円位、人数により2回で詳細は後日に。次回委員会 10/31

【自然保護】

- ・放射線量測定機器貸出します。積極的に測定を。
- ・10/27～28 関東ブロック自然保護集会(千葉県)参加を。
- ・登山道放射能汚染測定報告集 一般の書店販売。労山会員特別価格で。

- 【海外】9/12～9/25 ドロミテ、チロル(三郷山の会男性1名)、10/1～10/31 ヒマラヤトレッキング(三郷山の会女性1名)
- 【遭難防止・安全教育】
- ・遭難事故2件

- ・浦和山の会(飯豊・三国岳) 塾歩富士見(会津駒下の沢)
- 【救助隊】役員会 9/3
- ・セルフレスキュー講習会 机上…10/20(土)高鼻コミセ 実技…10/21(日)日和田山
- ・岩場搬出救助訓練 学習会10/22(月)浦和パルコ 実技 11/11(日)西上州

【登山学校】

- ・第4回講座「地図の読み方」9/1机上33名、9/2実技「神楽山・菊花山」31名

- ・第5回講座「初級岩登り」10/13机上、10/14「日和田RCT」

【岩ネットワーク】

- ・9月参加申込み1名で中止
- ・10/27or28 日和田山RCT
- 【沢登りネット】

・秋の沢登り

- 「二つの沢をこないで笠ヶ岳」 期日 9/29(土)～30(日) 場所 湯檜曾川支流東黒沢・ウツボギ沢く笠ヶ岳

- 企画会議 9/24(月)19:30～ 浦和パルコ9Fに於いて

【ブロック活動】

- ・西部…ブロック会9/13 11/18 交流ハイク(高麗川)
- ・南部…9/27ブロック会議 10/28 交流ハイク(赤城山) 2月スノーハイク玉原高原
- ・中部…11/18 地図読み講習会

*議題

1、安全講演会について

- 期日 11月18日(日)
- 受付 13:00、開演 13:30～
- 会場 高鼻コミセン
- 会費 500円～ 予定
- 定員 90～100名
- 講師 渡辺 輝男氏
- 山で遭難しないための発想の転換 「山岳遭難の教訓と事故要因」
- 案内チラシ作製(三役)
- 2、その他
- 尾手理事 記

第8回理事会報告

第8回理事会が10月31日(水)さいたま市民活動サポートセンターで13名の出席で行われました。

*全国連盟活動

- ・10/23 新特別基金運営委員会12件審査、埼玉労山・山遊会ビスターリ 女性68才、袈裟丸山(1870m)塔ノ沢コース、下山中に木造橋の上で転倒し手首骨折
- ・復興支援調査活動募集！ 期日…11/3～4
- 場所…釜石市大槌町、五葉山、
- 目的…震災復興活動現状視察 懇談、菜の花プロジェクト支援、五葉山交流ハイクなど。

*県連全体活動

- 【事務局】
- ・カレンダー申込み状況報告
- 【財政】
- ・連盟費…未納3団体(9/26現)
- 【機関紙】機関紙182号準備中
- 【組織】
- ・地方連盟調査票、加盟団体調査表(労山システム用)について依頼中。
- 【ホームページ】
- ・安全講演会、セルフレスキュー講習会(救助隊主催) 東日本女性集会報告、岩ネット等 掲載
- 【女性】
- ・東日本女性集会(山形)
- 埼玉労山 20名参加、全体で200名あまり参加。大変充実して良い集会でした。

【ハイキング】

「地図読み講習会」

- ①第一回(初級)2/17(日)
- ②第二回(中級)3/3(日)
- 各12名+委員。締め切り
- 【自然保護】加納理事参加
- ・第22回関東プロ自然保護担当者交流集会報告

期日 10月27日～28日

- 場所 清澄東京大学演習林 講演 浅田正彦先生
- 加納理事参加

【救助隊】

- ①セルフレスキュー講習会 10/20 机上参加者 20名
- 10/21 実技参加者 20名

- 滑落時の引き上げ・全員が実技に参加したため充実していた。

②岩場搬出机上学習会報告

- 10/22パルコ10F第7会議室 参加者…隊員10名

(事故発生から救助まで)

- 11/9…遭難・不明者あり、11/10…救助要請、11/11…捜索開始 救助・1/3システムを使い捜索者を引き上げる
- (岩稜上の捜索学習と訓練内容の再確認)

- 期日 11/11(日)
- 場所・西上州 マムシ岳、 集合・下仁田「道の駅」8:00

現地へ移動、

- 訓練内容
- 懸垂下降30m、(登り返し、引き上げ、引き下ろし)

【登山学校】

- ・第5回講座「岩登り初級」 10/13机上26名、10/14 実技「日和田山グレンデ」27名

- ・第6回講座「天気の見方」 11/3机上、11/4「赤城山・鈴ヶ岳」バス利用

- 【岩ネット】10/28 雨天の為、10名参加予定であったが中止。
- ・次回 11/25 日和田山

【ブロック活動】

- ・西部…10/11ブロック会議 11/18 交流ハイク(高麗川)
- ・南部…10/19ブロック会議 10/28 赤城交流ハイク18名
- ・中部…11/18 御正体山地図読み講習会

*議題

1、安全登山講演会

- ・参加状況 把握と役割分担 10/21現在16名程度(各会に再度メールし、50名位を目標に)
- ・役割り分担 司会…尾手、記録…佐藤、受付…嶋田・松本
- 感想集約…尾手、写真…武笠
- 会場整理…久保、懇親会…徳重

*ビデオカメラ購入(検討に)

*講師打合わせ…三役で対応

2、その他

- カレンダー申込状況 219部 残り3部
- ・小松理事がカレンダー送付
- ・次回理事会 11/28 12/21 浦和パルコ市民活動センター

久保理事 記



第9回理事会報告

第9回理事会が11月21日(水)さいたま市民活動サポートセンターで12名の出席で行われました。

＊全国連盟活動

・11/27(火)新特別基金運営委員会 理事長出席

・千葉県連盟震災支援活動協力について

「石巻支援のタビ」11/29(木)19時より船橋市にて実施。

・個人会員制のパンフとポスターについて12月も掲示予定。

＊県連全体活動

・安全講演会 理事役員12名、一般参加者28名

【事務局】

・カレンダー申込状況報告

【財政】連盟費前期未納

(2団体)後期末納(4団体)

【機関紙】182号東日本女性登山交流集会を掲載予定。

【組織】

・地方連盟調査票、加盟団体調査表(労山システム用)依頼中。

14団体提出済み。

【ホームページ】

・安全講演会、放射能汚染調査結果冊子販売(全国連盟)、2013年カレンダー受付掲載、11/1次回女性委員会連絡掲載、11/25自然保護活動報告掲載、11/25救助隊ヘルプスキー講習会報告掲載、11/25 ハンギング委員会報告掲載、11/25救助隊役員会掲載

【女性】1/21

朝霞台ジョンナサン19:00～

今年度の反省と来年度の予定

【ハイキング】

「地図読み講習会」

①第一回(初級)2/17(日)

②第二回(中級)3/3(日)

各12名+委員。締め切り

【海外】

・新座山の会20周年記念海外登山「マレーシア・キナバル山」

2013年2月8日～12日(火)

・熊トレ「ミルホード」

11/20～11/30 5名

【遭難防止・安全教育】

・安全講演会 渡辺 輝男氏

無事成功裏に終わる。理事役員12名、参加者28名。写真とともにホームページ、機関紙に掲載予定。

【救助隊】

・11/11(日) 岩稜上の搜索訓練

は悪天の為、中止。

・12/3(月)雪上搬出技術机上学習…浦和パルロ10F

・12/8(土)～9(日)「実技」…富士山、訓練内容…滑落停止、確保、アイゼン歩行

【登山学校】

・第6回講座「天気の見方」

11/3 机上受講者16名、運営委員10名 計26名

11/4実技「赤城山・鈴ヶ岳」

受講者14名、運営委員10名 計24名

・第7回講座「総合学習登山」

12/1 歟柄岳、12/2 荒船山

【岩ネット】11/25日和田山

水谷、松本他 15名

・次回の日程未定 日和田山

【ブロック活動】

・西部…11/18(日)鍋交流ハイク

高麗川河原 8団体84名参加。

次回企画：2/24 スノーシュー 玉原高原

・南部…11/16ブロック会議

10/28交流バスハイク反省

2月スノーハイク玉原高原

・中部…11/17地図読み講習会

中止。次回企画…雪山テント泊

【加盟団体活動】

総会…熊トレ 12/8～9 河口湖

＊議題

1、遭難防止・安全教育担当者

会議 期日(1/27)予定 場所：

高鼻ロミセン9：30～11：50

① ヒヤリ・ハット事例の検討

② 労山安全サポートシステムについて

③ 会で経験した事故事例について

2、第2回評議会 期日(1/27)

予定、場所…高鼻ロミセン

13：30～16：30 議長【南・北部】

書記(西・中部)

理事長挨拶、議長選出、資格審

査、議題・審議内容：2012年活

動報告、事務局報告、専門委員

会報告。報告は理事長が集約。

締切日は三役会で決定。

3、その他

・カレンダー申込み状況

秩父5、深谷1、まぐさ6、熊トレ

9、大宮20、岩つばめ5、ハイジ

アルペン9、北本4、わらび30、

三郷11、所沢HC12、飯能11、

桝歩歩23、峠山の会17、やまな

み7、ビスター13、新座18、

あすなろ10、日和田5、日進5、

上里3、計223部、残り27部・

小松理事がカレンダー発送済。

(振込用紙を入れる)

・次回理事会 12/21(金)

長谷川理事 記

ハイキング委員会 主催

地図読み実技講習会・募集締め切りのお知らせ

会員の皆様いつも県連活動にご協力ありがとうございます。昨年度好評だった机上講習に続き、今年度は実技講習を下記の通り計画し募集して来ましたが、参加希望者が多く、また定員が少ない事もあり定員となりましたので募集を締め切りとさせていただきます。皆様の地図読みへの関心の深さを感じ、今後もまた要望に応えられるよう機会を以って計画してみたいと思います。どうぞご了承ください。

第一回 初級 青梅丘陵 25年2月17日(日) 12名

第二回 中級 高水三山 25年3月 3日(日) 12名

＊講師 山溪・テクニカルブック登山技術全書

⑧『山岳地形と読図』の著者

「平塚 晶人氏」

県連機関紙「埼玉労山」原稿募集中

県連に加盟する各山岳会を順番に紹介する「会紹介・会の動き」の原稿を募集しています。加盟している会の特徴やユニークな会活動、また最近の会山行記録等 何でも結構です。また、特集として「わが会得意な山料理・鍋」、「故郷の山、里山」等も随時 募集します。

また、「新年の冬山合宿、雪山山行記録」も随時募集中です。どしどし寄稿して下さい。

題字込み 500～1000 字以内で、写真2～3枚添付で！版下は9P 1行12字 6段組です。

機関紙委員会 澤藤

Eメール：sawahuzil040yamato@hotmail.co.jp

【編集後記】 本格的な冬の季節を迎え、西高東低の冬型の気圧配置とクリスマス寒波の到来により、日本海側では大雪に見舞われ、関東地方でもこの冬一番の厳しい寒さが続いています。北風の寒さが身にしみて朝晩ばかりか日中でさえも暖房から離れられず、慌ただしい年の瀬、大掃除等もはかどらず困ってしまいます。

さて、今年も残り僅かばかりですが、期待されて3年余りにわたり政権を担った民主党が、政権公約も実現出来ないまま混迷を深める国会運営から、衆議院を解散して国政の判断を選挙にゆだねました。結果は大敗し自民党の大勝利に！政権を明け渡し、代わって第2次安倍内閣の発足準備が進められています。確かに、今相変わらず世界的な経済の低迷から景気はいっこうに良くなりならず、国内では賃金の抑制と合理化・人員削減の嵐が続き、雇用不安や若者の失業者増大を招いていますし、急速な高齢化による医療や福祉・年金等の社会保障費の増大と財政悪化による消費税の導入と財政の健全化、また東日本大震災からの復興と福島原発事故等の教訓から原発エネルギー政策、竹島や尖閣諸島問題と外交等…、こうした多くの問題と課題を抱えながらの政権運営となる訳ですが、選挙制度の問題とあわせ、どうせ政権が代わっても何も変わらないからとか言う前に、私達 国民一人一人が以前の大企業優先の自民党政治等に戻る事のないように、国民抜きの党利だけの国会運営にならないよう、公約と政策を見極め、私達の権利と要求の実現に向けてもしっかり努力していく事こそが大事だと思います。ノロウイルスが流行しインフルエンザもこれから猛威をふるう季節です。体調を崩す事なく風邪等召さぬように健康には十分に注意されて、健やかに過ごされ、会員の皆さんが元気で新年を迎えられる事を願います。この冬も寒さに負けず元気にハイキングを楽しみましょう。 機関紙発行が不定期で遅れた事をお詫びします。 良い年を！ 機関紙委員会 (澤)